

島ぜんぶでおーきな祭

琉球新報

第8回沖縄国際映画祭 無料(Take Free)

THE RYUKYU SHIMPO

2016年(平成28年)  
4月21日(木)  
[旧3月15日・大安]企画・制作/琉球新報社 営業局  
〒900-8525 那覇市天久905

## 沖縄国際映画祭きょう開幕

今回のメイン会場となる波の上うみそら公園(那覇市)。21日には「島ぜんぶでおーきな祭 第8回」が開催される。



沖縄国際映画祭  
として、全国10地域と  
沖縄4地域の作品が参  
加する「JIMOT  
COMPETI  
TION」では、従来  
の全国都道府県部門、  
沖縄県全41市町村部  
沖縄県全41市町村部

「島ぜんぶでおーきな祭 第8回」が21日、那覇市、北中城村など県内各地で開幕する。期間中は、公開を控える邦画・洋画の大作や話題作、沖縄県内外から地域発信型映画・CMなどが上映され、おほか、音楽・ファッションイベント、お笑いライブなど多彩なプログラムが繰り広げられる。24日まで。

## 会場、県内8カ所に拡大 イベントも多彩

今年は会場が、那覇市の波の上うみそら公園を中心、沖縄市や北谷町から豊見城市まで8カ所に拡大。県内各地で一段とお祭りムードを盛り上げることになりそうだ。

特別招待作品として注目を集めるのは、吉本興業が初めて配給をする『イイネ!イイネ!』や桃井かがけた『火 H e』も話題を呼んでいる。

沖縄を舞台にした「沖縄ヒストリカルムービー」の特別上映や、昨年ベストセラーとなりた又吉直樹の芥川賞受賞作を映像化したNetflixオリジナルドラマ『火花』のワールドプレミア上映、放送局と吉本興業が共同制作した「TVディレクターズムービー」も見どころだ。

恒例の「地域発信型プロジェクト」もささらにパワーアップする。各地域の生活、伝承、物産、観光情報などを盛り込んだ「地域発信型映画 supporte d byひかりTV」として、全国10地域と沖縄4地域の作品が参加する「JIMOT COMPETITION」では、従来の全国都道府県部門、沖縄県全41市町村部

## 会場、県内8カ所に拡大

手がける洋画『マクベス』。2大オスカー俳優を主演に迎え、シェイクスピアの最高傑作を映画化した。クリエイケンバンドが出演する『イイネ!』や桃井かがけた『火 H e』も話題を呼んでいる。

沖縄を舞台にした「沖縄ヒストリカルムービー」の特別上映や、昨年ベストセラーとなりた又吉直樹の芥川賞受賞作を映像化したNetflixオリジナルドラマ『火花』のワールドプレミア上映、放送局と吉本興業が共同制作した「TVディレクターズムービー」も見どころだ。

恒例の「地域発信型プロジェクト」もささらにパワーアップする。各地域の生活、伝承、物産、観光情報などを盛り込んだ「地域発信型映画 supporte d byひかりTV」として、全国10地域と沖縄4地域の作品が参加する「JIMOT COMPETITION」では、従来の全国都道府県部門、沖縄県全41市町村部

映画祭期間中は「京ぶでおーきな祭『おーきなアート』」と題して、県内各所でアートイベントを実施。その一環として、昨秋の京都国際映画祭で大きな反響を呼んだアートイベントを新設。地元のEAT&SMILE部門を新設。地元のUP!ステージは県で活動する「住みます芸人」と協力し制作したCMも上映する。

30分から波の上うみそら公園で、最終日の24日が正午から国際通りで実施される。毎年好評のオープンエアスクランボン上映会は波の上うみそら公園で、「ちゅらイイGIRLS UP!ステージ」は昨年オープンしたイオングモール沖縄ライカムで23日午後4時から開催される。

映画出演者・関係者PR大使・宮川たま子さん

HAPPINAHのショーウィンドウに施された「バキバキ」

## 沖縄を世界に発信

PR大使・宮川たま子さん

は「ちゅらイイGIRLS UP!ステージ」もあります。行きたかった。今年は4月、暖かい時期の開催なので、海にいても気持ちがいいし、過ごしやすい。

とても沖縄らしい映画祭になるんじゃないかな?

これからもっと広げていけるようにになればいいな

あふれています。学生応援団も立ち上がりました。若い子たちのアイデアを生かした新しい事を地域とよしもとで一緒にできたら面白

いことになります。

これから最後に私自身の目標も。せっかく

いきたい。海外からもいろいろな方が来るのでも、もっとと沖縄の良さを世界に発信していきたいなと思います。

それから最後に私は自分の目標も。せっかく映画祭に数十万人近い人が来るんで、そこで出会いがないはずがない。わたしは独身なので、ここで旦那を探したいと思います。

映画祭の認知度ももっと上げていいきたいと思います(笑)。



「地元の学生のアイデアを生かし、一緒に面白いことをしたい」と語る沖縄国際映画祭PR大使の宮川たま子さん

## よしもとID

詳しくは公式ホームページにて <http://oimf.jp>

よしもと沖縄花月、桜坂劇場、ラフピータウンにてご来場ポイントプレゼント中!

◆よしもとIDログイン+キーワードを入れてポイントをゲット!  
◆ポイントを集めて劇場チケットやグッズと交換しよう!  
◆ID登録無料です!

さらに ラケット先行予約特典情報などいっぱい!

詳しくは [よしもとID](https://id.yoshimoto.co.jp/) 検索登録しここ!

## 街をアートで彩る 「バキバキ」 22、23日ペイントイベント

都国際映画祭×島ぜんぶでおーきな祭『おーきなアート』と題して、島ウミカジテラス、桜坂劇場などに貼りつけ、沖縄の街をアートで彩ろうというものです。

A、上羽織物沖縄店、ゆいレールの駅、瀬長島ウミカジテラス、桜坂劇場などに貼りつけ、沖縄の街をアートで彩ろうというものです。また、22日17時30分、23日17時45分には、同プロジェクトを手がけたBAKIBAKIと沖縄のアーティストBAKIBAKIによるアート企画が沖縄でも執り行われる。これは、通称「バキバキ」と呼ばれる、ひび割れたような直線ト英夫とのコラボによるライブペイントイベントがてんぶす前ステージにて開催される。

# 『火花』配信前に特別上映

## 廣木総監督、出演陣がコメント



んの書いた漫才の世界観に興味を持ちましたし、独特的な文学性があると感じ、断る理由はないなど即決でした。脚本を作る上で意識したのは、原作を大事にすること。なるべく原作に沿った形で10年分の話を10話にして、作に書かれていない部分をどこまで入れるかというのを脚本チームと一緒に詰めていくのです。最終的には創作の部分はほとんど入ってないんですが、そのバランスを見極めるのが難しかったです。見せ場の一つである漫才



第153回芥川賞を受賞したピース・又吉直樹の小説『火花』が、「Netfliix」オリジナルドラマとして実写化。6月2日の全世界同時配信を前に本映画祭で特別上映される。監督陣には廣木隆一、白石和彌、沖田修一、久万真路、毛利安孝。さらに林遣都、波岡一喜、門脇麦ら実力派俳優陣が集い、漫才の世界に生きる青年たちの姿を通して、人生の愛しさを謳いあげる。上映に際し、廣木総監督、林、波岡、門脇のコメントが到着した。

「めちゃくちやいい作品」廣木総監督

林遣都さん	出会いに感謝
監督を担当©2016 Y Dクリエイション	ふたりが書いてくれた ネタの完成度の高さに まず助けられて。あと はやっぱり俳優陣の熱 いうのかな。特にク ライマックスのスペー クスの漫才は気持ちが 入っていて、本当にい いものになりました ね。監督陣もそれぞれ 『火花』の世界観をう まく表現してくれた し、俳優陣も相方を務 めた芸人たちもハマッ た感じがしていて、め ちゃくちゃいい作品に なったと思います。

A photograph showing three people at a dining table covered with a red and white checkered cloth. In the center is a hot plate with food. There are several bowls and plates of food on the table. One person is holding chopsticks over a bowl. The background shows a kitchen area with shelves and a window.

神谷役の波岡一喜（中央）の部屋で鍋を囲む真樹役の門脇麦（右）と、徳永役の林遣都（左） ©2016 YDクリエイション

沖縄国際映画祭学 生応援団連合会長  
・嘉陽宗一郎さん』懸命に頑張つていま  
連合会会長を仰せつす。いよいよ本番で  
かつております。島ワクワクしていります  
ぜんぶでおーきな祭！みなさんの今日が  
を体現するべく、私たち若い世代も一生  
懸命に頑張つています。いよいよ本番で  
かつております。島ワクワクしていります  
ぜんぶでおーきな祭！みなさんの今日が  
笑顔に溢れ、平和の輪が広まります  
ようになります。

名桜大学応援団・  
鈴木悠太さん=名護  
市にある名桜大学の  
メンバードで結成した  
名桜大学応援団です  
！沖縄本島北部に  
唯一の大学で、北部  
から「島ぜんぶでおー  
きな祭」、沖縄を  
盛り上げていきます  
！業をちぢみのう

琉球大学応援団・新垣大智さん 東富咲美さん「とにかく沖縄を自分らから盛り上げていきたい」という学生が50名余り集まりました。初めての取り組みですが、自分たちの視点から沖縄国際映画祭を通して沖縄を、私たちの力を表に出す、「地元の国際映画祭」を目指して来ています！

沖縄各地で設立された応援団に  
えられて成長してきた「おーきな  
祭」。今回からは沖縄の各大学に  
る応援団が加わった。それぞれの  
応援団の意気込みを紹介していく。

A group of young people are posing together at what appears to be a comic book or anime convention. They are holding up various signs and banners. One sign features the text '映画上映会' (Movie Screening) and '@寒風館' (At Hanfeng Hall). Another sign has the text '上級' (Advanced) and '上級' (Advanced) repeated. The individuals are dressed in casual clothing, with one person in the foreground wearing a yellow and white striped wig and another in the background wearing a white mask.

A group of nine young people, mostly men, are posing for a photo in front of a whiteboard. The whiteboard is covered in various Korean writings, including "한국 음악", "Korean Music", and "K-pop". Some individuals are making peace signs or pointing towards the camera. The setting appears to be a classroom or a study room.

# 海外の記者から －イギリスト－



「コミュニティ」感じる

ロバート・ペールさん u-in ARTINFO  
（アーティガジン『B-10 パフォーミング・アーツ』

しむ」という参加者の姿に作ってみると、「口熱などが他の映画祭と全 ミュニティ」感が生まれ

「シム」という参加者の姿に作っていながら、「コ  
勢なじが他の映画祭と全  
ミニニティ」感が生まれ

さんの笑顔が見られる」とを期待しています。

部門編集長) 今年も沖く違う雰囲気を醸し出しえるのだと思います。また